

2006年10月12日
株式会社 日立ディスプレイズ

薄型 1.29mm の携帯電話用 IPS 液晶モジュールを開発

株式会社 日立ディスプレイズ(取締役社長:森和廣)は、世界トップクラスのモジュール厚 1.29mm を実現した携帯電話用の IPS 液晶モジュールを開発しました。

本開発品は、高画質、広視野角を特徴とする IPS 液晶に、ガラス(0.2t)と薄型導光板を組み合わせ、従来比でモジュール厚を半減させたものです。

当社では、モバイルテレビ用途の拡大に対応し、高画質のモバイル用 IPS 液晶として、高精細化(VGA)や低消費電力技術などを開発してきましたが、今回、あわせてさらなる薄さを追求しました。

本開発品は、2006年11月からサンプル出荷を開始する予定です。
なお、本開発品は、10月18日から21日まで、パシフィコ横浜で開催予定の FPD インターナショナル2006 にて、展示いたします。

本開発品のおもな仕様

表示サイズ	5.6cm(2.2型) 33.8(H) x 45.1(V)
表示画素数	240(水平) x 320(垂直)
表示色数	26万色
表示モード	透過型 IPS
視野角	上下左右 170°以上
輝度	350cd/m ² (広視野角)
コントラスト比	500:1

IPS 技術とは

IPS 技術は、通常の TFT 液晶とは動作が異なる横電界液晶技術です。日立製作所が 1995 年に発表し、1996 年から実用化しました。以降、Super-IPS、Advanced-Super IPS、IPS-Pro と進化しています。横電界により、液晶分子が TFT 基板に平行な面で回転するもので、その分子の動きがシンプルなため、視野角、色再現性や中間調での応答速度などに優れた性能を生み出します。

本技術は、日立製作所、松下電器産業の 32 型大型液晶テレビに採用され、その画質は高い評価を得ています。IPS 技術の詳細は、以下をご参照ください。

URL : http://www.hitachi-displays.com/technology/2010227_17271.html

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
